



# 童童クラブ だより

島之内保育園 地域子育て支援センター  
令和6年3月1日 第268号

三寒四温の言葉通り、寒暖差の激しいこの頃ですが、庭や花壇の花々の鮮やかさが春の訪れを感じさせてくれますね。

一方、1月に発生した能登半島地震の爪あととは深く、テレビで放映される映像は心が痛みます。経験した人にしか、この大変さは理解できないのではないかと思います。少額の募金をするくらいしか手助けはできませんが、1日も早い復興を願わずにはられません。

そして、将来、私たちにも降りかかるであろう災害の対策を今一度考え直しましょう。

3月は、別れの季節でもあります。4月から保育園、幼稚園に通うお友達との別れは、とても寂しいですが、違った環境にも少しでも早く慣れて、新しい出会いを楽しんで欲しいと思っています。子どもたちのこれからの成長と幸せを心より祈っています。



## 今月の予定



- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 5日(火) コーナー自由あそび  | 19日(火) コーナー自由あそび |
| 6日(水) 身体計測       | 20日(水) 春分の日      |
| 7日(木) わらべうたあそび   | 21日(木) お別れ会・お誕生会 |
| 12日(火) コーナー自由あそび | 26日(火) 音あそび      |
| 13日(水) 小麦粉粘土あそび  | 27日(水) コーナー自由あそび |
| 14日(木) "         | 28日(木) "         |

## 《お知らせとお願い》

- ・今月のお誕生会は、いつもより早い21日(木)に開催します。
- ・まだまだ、コロナ・インフルエンザ、感染性胃腸炎等の流行が続いています。母子ともに体調に少しでも不安があるときは、ご利用を控えて頂くようお願いいたします。
- ・新年度は4月2日(火)より開始します。



## 長引くイヤイヤ期 どうやってのりきるの？



乳幼児期の反抗期は2～3歳頃に起こります。何を言っても「いやなの!」「やらない!」とアマノジャクな反応をする子どもの相手をするのは、ほんとうにたいへんです。

悩ましいことに、虐待児の中には、反抗期から親の虐待を受け始めたという子どもが少なくありません。初めて親を経験する者にとっては、乗り越えるのがむずかしい時期だといえます。

一方、「今は反抗期だから」と、子どものアマノジャクぶりに対しても、おだやかに構えていられるお母さんたちもいます。そんな人は、きっと「親を信じてるから、子どもは反抗するのだ」とわかっているのでしょう。

安心しているから、子どもは、親に反抗します。「こんなワルでも好き?」と、反抗します。

子どもは、依存と反抗を繰り返しながら、自立します。

依存というのは、自分のいうことを聞いてもらうこと。一方、反抗というのは、無理矢理に自分の言うことを聞かせようとすることです。つまり、依存も反抗も、「私の言うことを聞いてください」と同じことを訴えているのです。

らせん階段のように、依存と反抗の間をクルクルしながら、子どもたちは成長の階段を上がっていきます。

反抗が大きい時期は自立をしようとする努力をしている、自立をしようともがいている時期です。それをしっかり受け止めていれば、反抗は終わります。

でも一 おさえつけてしまうと、かえって反抗は長引きます。

十分に親に反抗ができなかった子は、成長期に、社会に向かっても反抗します。暴走族のように、自分のワルぶりを、これでもかと思わせるのは、反抗期がずっと続いている状態です。

逆に親に反抗ができずに「いい子」を続ける子どももいます。これでは自立ができません。

反抗する子どもを、「反抗するのはすすく育っているあかし。よしよし」と思って見ることができれば、お母さんのイライラも軽くなるのではあませんか。

そうやって、気持ちをちゃんと受け止めていると、反抗期は短くなります。「子育てでいちばん大切なこと」一佐々木正美著より抜粋

## ☆ 運動や外でのあそびを習慣にして、子どもたちの規則正しい生活のリズムを育みましょう。

手足の筋肉を使って体を動かすことは、筋肉や骨だけではなく、心臓や血管を発達させるためにも大切なことです。また、運動によって「体」の調子がよくなり、それが「心」の調子の良し悪しにも影響するのです。

外に出て、あそんだりスポーツを行ったりすることが、子ども時代の丈夫な体を作るだけでなく、生涯にわたって豊かに生きていくためにも大切なことです。

